

学習課題（中学校1年生）

【国語】

<内容>

○教科書の「空を見上げて」（P73～P76）を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。（前週からの継続）

<取り組み方>

- ① 教科書本文を音読しよう。
- ② 「みあげれば がれきの上に こいのぼり」の句に、七・七（下の句）を付けてみよう。また、その五・七・五・七・七にはどんな気持ちをこめたか、文章でまとめてみよう。
 - ・二つ以上考えても構いません。
- ③ ②でまとめた文章を、家の人に伝えよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

学習課題（中学校 1 年生）

【社会】

<内容>

【3回連続で取り組む課題となります。各回で取り組み方が異なりますので、示された方法に沿って取り組みましょう。】

さまざまな視点をもとにヨーロッパ州をとらえる活動を通して、「ヨーロッパ州とはどのような州であるか」について、取組シートやノートにまとめてみよう。（3回目にまとめます。）

<取り組み方>

ヨーロッパ州における農業や工業の様子について、教科書 P72～75 や地図帳を参考にしながら調べ、取組シートやノートに記述しましょう。

※発展として、教科書 P78～79 を参考にしながら、農業や工業面などにおける“ロシア連邦とのつながり”にも触れてみましょう。

<学習のヒント>

農業については、教科書 P68～69 を参考にし、地形や気候と関連させながら整理しましょう。

学習課題（中学校1年生）

【数学】

<内容>

2つの数量の関係を式で表そう

～あめ1個の重さを求めるには？～

<取り組み方>

- ① 教科書 P91 の 1 に取り組んでみよう。また、考え方を「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）
- ② あめ1個の重さを x g、1円玉1枚の重さを 1 g としたとき、教科書 P91 の 1 の①の左側の皿と右側の皿の重さをそれぞれ文字式を使って表してみよう。また、左右の重さの関係を不等式で表してみよう。
- ③ 教科書 P91 の 1 の②～④についても同様に左側の皿と右側の皿の重さを文字式で表し、左右の重さの関係を等式や不等式で表してみよう。
- ④ あめ1個の重さを求めるには、教科書 P91 の 1 の①～④のどの関係を使えばよいですか。また、どのようにすれば求められるのでしょうか。「取組シート」やノートに自分の考えを書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）

<学習のヒント>

- ① 天びんでは、下に沈んでいる方が重いことを表しています。天びんが釣り合っているときは、同じ重さであることを表しています。①～④の重さの関係を比べ、誰がもっとも重くなるか導いてみよう。
- ② 教科書 P90 の 1 の①の左側の皿には、1個 x g のあめが3個と1枚 1 g の1円玉が2枚のっています。合わせて何 g になるかな。
また、右側には、1個 x g のあめが5個と1枚 1 g の1円玉が3枚のっています。合わせて何 g になるかな。
不等式とは、不等号($<$ 、 $>$)を使って数量の関係を表した式のことです。①の天びんでは、右側の方が重いので $\text{小} < \text{大}$ という不等式で表すことができますね。
- ③ ②と同じように考えてみよう。等号($=$)を使って数量の関係を表した式を等式といいます。
- ④ あめ1個の重さを求めるためには、天びんが釣り合っているときと釣り合っていないときのどちらの方がよいかな。 x の値(あめの重さ)が1つに決まるのは①～④のどの式のときかな。

学習課題（中学校 1 年生）

【理科】

<内容>

◆水溶液から結晶を取り出す方法を考えよう。

<取り組み方>

- ① 「飽和水溶液」、「溶解度」、「再結晶」について用語の意味を調べまとめてみましょう。
- ② 液体中の固体を取り出す方法としてろ過があります。ろ過の方法についてまとめてみましょう。
- ③ 次の問いを考えてみましょう

【問い】

50℃の水 100g に 30g のミョウバンをとかした水溶液を A、30g の塩化ナトリウムをとかした水溶液を B とした。A、B をそれぞれ冷やしていくと、A では結晶を取り出すことができたが、B は取り出せなかった。

- Q 1 ミョウバンは冷やすと取り出すことができるのはなぜだろうか。
- Q 2 塩化ナトリウムは冷やしても取り出すことができないのはなぜだろうか。
- Q 3 塩化ナトリウムはどのような方法で取り出すことができるのだろうか。

<学習のヒント>

- ① 溶解度は「温度」と「とける物質の質量」の関係について、グラフに注目してみましょう。
- ② ろ過については、教科書 P. 152 の実験のスキルを参考にしてみましょう。
- ③ 教科書 P152 の図 39 にある、溶解度と温度の関係のグラフにおいて、ミョウバンと塩化ナトリウムそれぞれのグラフの形に注目してみましょう。
 - ・グラフの傾きが大きくなると、とける物質の質量は大きく変化する。
 - ・グラフの傾きが小さくなると、とける物質の質量は小さく変化する。
 - ・冷やす（温度を下げる）ということは、グラフの横軸で左側に動くことである。
 - ・溶解度を越えた分の物質は、固体となって表れる。（教科書 P. 154 の図 40 参照）

学習課題（中学校1年生）

【英語】

<内容>

教科書 P35 の「Word Web 2」に取り組みましょう。

<取り組み方>

★動画を見て取り組む問題です。 <https://youtu.be/yUTgHp4N46Q>



- (1) 先生の英語を聞いて、教科書 35 ページの曜日を指さしましょう。
- (2) 先生が順番を変えて曜日を言います。英語を聞いて、教科書 35 ページの曜日を指さしましょう。
- (3) ヒントを見ながら、全ての曜日を英語で言ってみましょう。いくつ言えましたか。
※動画を繰り返し、ALT の先生の発音をよく聞いて何度も練習してみましょう。

挑戦問題

- (4) 教科書の P35 「①曜日」を見ながら、英語で全ての曜日を「取組シート（外国語4線中学校）」または「家にある英語のノート」に書いてみましょう。
※覚えたい曜日は、何度も練習してみましょう。

★動画を見なくても取り組める問題です。

- (1) 教科書 P35 「①曜日」を指さしながら、声に出して英語で言ってみましょう。
- (2) 教科書を見ないで、全ての曜日を英語で言ってみましょう。いくつ言えましたか。
※自然と言えるようになるまで、何度も練習してみましょう。

挑戦問題

- (3) 教科書の P35 「①曜日」を見ながら、英語で全ての曜日を「取組シート（外国語4線中学校）」または「家にある英語のノート」に書いてみましょう。
※覚えたい曜日は、何度も練習してみましょう。

<学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大きい文字・小さい文字」「月」「序数（日付）」
「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」「気分」など



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

学習課題（中学校1年生）

【美術】※美術は、月に1度の課題となります。

＜内容＞

●同じ形の繰り返しを生かして、夏らしいうちわのデザインをしてみましょう。

（教科書36ページの「つなげて広がるデザイン」を参考にしましょう。）

＜取り組み方＞

- 1 夏に見られる植物や生物、夏になるとよく使うものなど「夏」から思いつくものを書き出してみましょう。
- 2 思いついたものを基に、「模様」にしていきます。模様とは、装飾として使われる「図柄」のことです。細かな形は省略したり、単純化したりして、シンプルな線で表してみましょう。
- 3 描いた模様から1～3個程度選んで、配置して（並べて）みましょう。
 - ・規則的に縦や横に並べる。
 - ・角度に変化をつけて並べる。
 - ・少し重なりをつくって並べる。
 - ・模様の変えながら並べる。…など、いろいろな工夫が考えられます。
- 4 考えがまとまったら、うちわに鉛筆で下描きしましょう。
- 5 色鉛筆やペンなど、身近にある画材を使って着彩してみましょう。
- 6 作品ができあがったら、工夫したところや努力したことを書きましょう。

動画の解説もあります。↓



※1～3は、スケッチブックやノート、家にある紙などに描き、4～6はワークシートに描きましょう。

※ワークシートをうちわの形に切り抜き、少し厚めの紙に貼ると、実際にうちわとして使用することができます。

※できあがった作品をお家の人に使ってもらって感想を聞くのもよいでしょう。

＜学習のヒント＞

- ・夏に実際に使うことをイメージして、見た目にも気持ちよく感じるものをつくりましょう。（教科書32ページの説明も読んでみましょう。）
- ・包装紙や洋服など、繰り返しの模様が使われたものが身近にもあると思います。探してみると参考になりますよ。単純化の工夫や配置の工夫も見つけましょう。

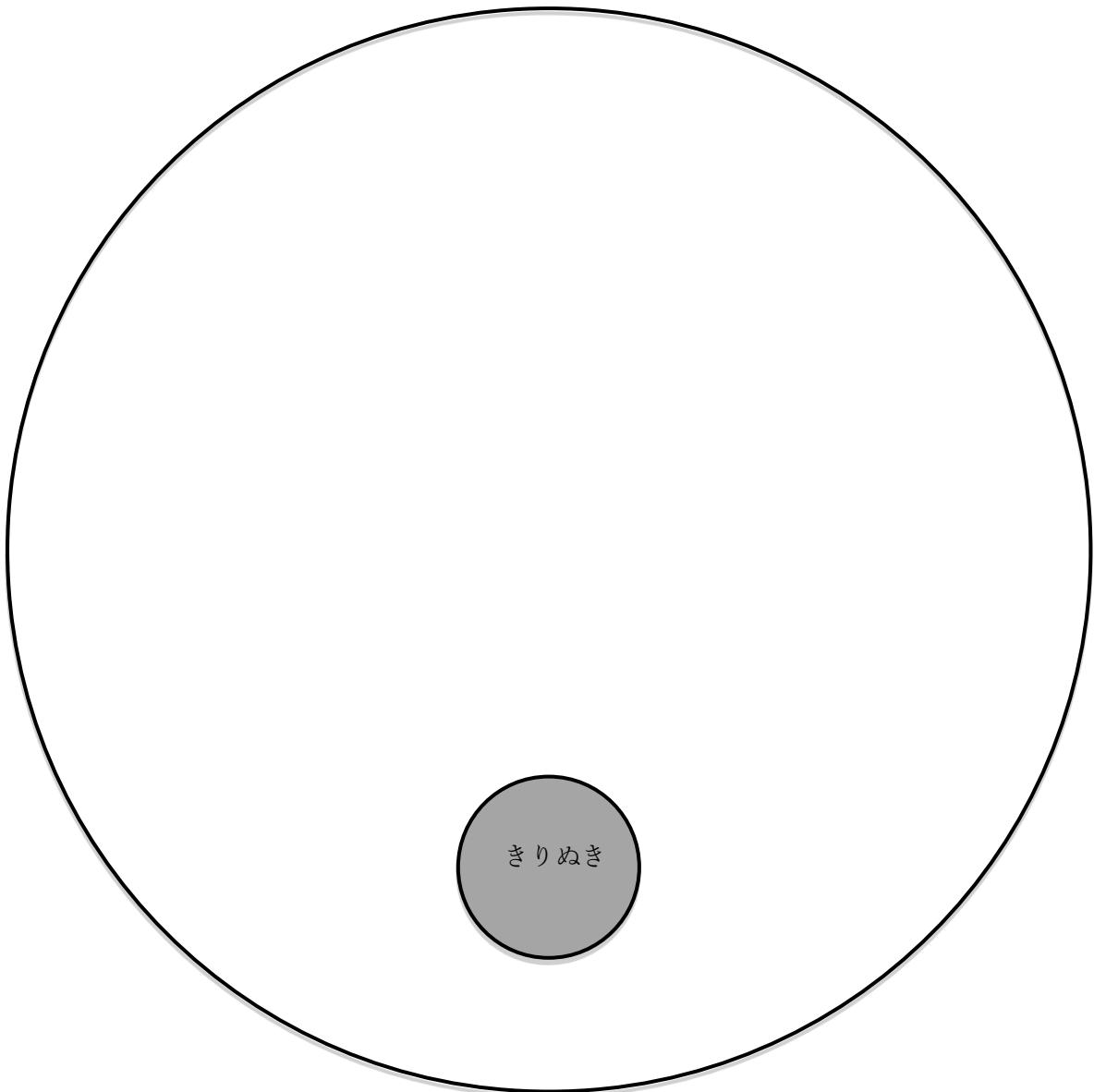
美術科・ワークシート 学習課題（中学校1年生）

年 組 番

氏名

○同じ形の繰り返しを生かして、夏らしいうちわのデザインを考え、下の枠内に描いてみましょう。

制作後に、「工夫したところや、努力したところ」を書いてください。



学習課題（中学校1年生）

【技術・家庭科（技術分野）】

<内容>

- ① 教科書 P244～P245 を読んで、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」についてまとめてみよう。
- ・ 社会的側面とは・・・
 - ・ 経済的側面とは・・・
 - ・ 環境的側面とは・・・
- ② 教科書 P244～P245 を読んで、製品の技術（テクノロジー）を評価するときには、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」について評価することを意識する。
- ③ ドローンの技術（テクノロジー）と生活や社会、環境とのかかわりについて長所と短所（光と影）を考えて、まとめてみよう。
- ④（発展内容）
ドローンの技術（テクノロジー）が社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの視点に焦点化して、長所と短所（光と影）を考えてみよう。

ドローンの技術（テクノロジー）について、社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの長所と短所（光と影）に焦点化しながら、自分なりの考え方をまとめてみよう。

<取り組み方> 取組シート（8mm罫線・横）に記入

<学習のヒント>

- ② まとめ方の例
- 社会的（短所）○○○○の手間や時間がかかってしまう。
○○○の際に危険性がある。
- 社会的（長所）○○○○の手間や時間が省ける。
○○○○なので安全である。
- 経済的（短所）○○○○○○の費用がかかってしまう。
- 経済的（長所）○○○○○○なので効率性が良く、使用者に受け入れられる。
- 環境的（短所）○○○○○○なので二酸化炭素の排出につながってしまう。自然破壊にもつながってしまう。
- 環境的（長所）○○○○○○○○なので省エネルギーである。
- ③ 発展内容のため、可能であれば取り組みましょう。
- まとめ方の例
- 社会からの要求（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 社会からの要求（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 環境負荷（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 環境負荷（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 安全性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 安全性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 経済性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 経済性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○